

競技大会における写真・ビデオなどの撮影制限について

陸上競技大会において目的を逸脱した写真・動画等の撮影が行われ雑誌やインターネットその他の媒体に掲載されている事態が散見されております。選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ等の撮影につきましては、保護者及び本人、関係者の承諾がない撮影を禁止致します。競技大会の円滑な運営と選手保護の為、撮影に関する一定のルールを設定し、関係者にご協力を要請することとなりました。趣旨をご理解いただき、ご協力の程をお願い致します。

1. 撮影はすべて、観客席から行ってください。ただし、以下の記載事項を厳守してください。
2. **一眼レフカメラでの撮影、および望遠レンズを使用した撮影は禁止します。**
3. **盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者に迷惑のかかる恐れのある全ての方向からの撮影・行動を禁止します。** 以下は、警戒を強める撮影方向の一例です。
 - ①トラック種目のスタート時…前方・後方からの撮影
 - ②走高跳…正面からの撮影
 - ③砲丸投…競技者正面からの撮影
 - ④走幅跳、三段跳…砂場正面からの撮影
4. 撮影の仕方が不自然な場合や、盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただきます場合があります。
5. 盗撮行為を発見した場合、お近くの競技役員までお知らせください。
また、**発見次第、記録媒体没収の上、所轄警察署に通報します。**
6. 競技運営上、競技役員判断で、スタンド上に撮影禁止エリアを設ける場合があります。
7. 競技中のフラッシュを使用するの撮影は、ご遠慮ください。
8. 三脚を使用するの撮影は、まわりの皆さまのご迷惑にならないようにしてください。
9. 各種メディアや主催者広報担当など、主催者の許可を得て場内で撮影を行う者については、ビブスを着用の上、撮影を認める場合があります。
10. その他、上記の内容も含めて、競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合があります。その際は競技役員の指示に従ってください。